



二輪草だより

医学生・研修医・女性医師の集い開催のお知らせ 「研修医生活ってどんなもの？」

～研修医・そしてその後の女性医師としてのライフスタイルを考える～

日時:平成26年11月12日(水)18:30～20:00

場所:臨床講義棟 臨床第3講義室

対象:医学生・研修医・医師

講演

- 旭川赤十字病院 初期研修医 阿部 恵先生
旭川赤十字病院におけるちょっとゆかいな研修医の一例
- 旭川医科大学 初期研修医 安田 麻美先生
研修医終了までに身につけておきたい10の心得
ー旭川医大での初期臨床研修をふまえてー
- 市立旭川病院 後期研修医 土井 朋代先生
転職してお医者さんになりました
～人生の岐路で前向きになれる方法～
- 旭川厚生病院 後期研修医 塚田 和佳先生
初期研修での出産・育児を経験して
- 旭川医科大学 第一内科 医員 浅野日 明日香先生
2人の子供とお仕事と私のワークライフバランスー
- 東光クリニック 院長 長峯 美穂先生
開業っておもしろい！ー勤務医との比較ー

☆参加無料。軽食を用意しておりますので、お気軽にご参加ください。
☆参加ご希望の方は、二輪草センターまでご連絡下さい。託児ご希望の方は、申込の際にお申し出ください。(11月7日締切)

看護学生と看護師の語るタベ開催のお知らせ 仕事と子育てを上手に続ける“ひけつ”

仕事と子育てを上手に続けているベテラン看護師の体験談を聞き
自己のワークライフバランスについて考えよう

日時:平成26年11月25日(火)17:30～18:15

場所:臨床講義棟 臨床第3講義室

対象:看護学生、看護職員

- *7階東ナースステーション 副看護師長 金 絵理さん
- *10階東ナースステーション 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 大宮 剛さん
- *8階西ナースステーション 看護師 尾上 恵子さん

☆お誘い合わせの上、ご自由にご参加ください。先着30名の方には飲み物と軽食を用意しています。

☆託児ご希望の方は、事前予約制ですので、二輪草センターまでご連絡ください。
(11月20日締切)

第19回二輪草セミナー

「中堅看護師が語る一心に残る看護エピソード」終了報告

看護職キャリア支援職場適応支援担当 菊地美登里

10月3日(金)、二輪草セミナーを開催しました。今年度は、中堅看護師に「一心に残る看護エピソード」を語ってもらい、忙しく過ぎていく日々ですが少し立ち止まって看護の魅力を再発見しようと企画しました。卒後7年目の3名の看護師に、忘れられない患者との出会い、その時何を感じ考えたか、その体験が今の自分にどのように影響を与えているかなどを語っていただきました。参加者は42名で20代の看護師が半数を占めていました。

最初に、9階西病棟の水上真由子さんは、卒後4年目の体験を話してくれました。患者は同年代のがん患者で、前向きに明るく生きようとする時期から死に向かうまでの関わりの中で、「看護師」としての自分と「ひとりの人間」としての自分との間で心が揺れ動いた体験を語り、今の自分を作ってくれた貴重な経験であったと振り返ってくれました。

救命救急センターの石川美奈さんからは、道外からの旅行中交通事故のため重症を負った患者との出会いが紹介されました。家族を支え、医師・MSWなどチームで連携することで、患者・家族の希望に沿える看護ができたこと、救命救急センターは短期入院患者が多いが、だからこそ「意味を持って関わる」ことを大切にしたいと話されました。

6階西病棟の井上朋美さんは、2年目に受け持った患者との出会いについて語ってくれました。悔いばかりが残る看護体験と感じていたが、患者が亡くなってしばらく後に、奥様から「この病棟で最期を過ごせて本当に良かった」と書かれた1枚のハガキをいただき、あの時の看護は間違っていなかったと思えたこと、最期を病院で迎える患者が多いが「そこに家族がいればどこであっても家となること」を学んだと話されました。

今回のお話で共通していたのは、患者との出会いで心に刻まれた体験は、看護師として成長する機会になり、今の自分に大きな影響を与えているということです。参加者のアンケートからも「看護を見つめ直す機会になった」との感想が多くあり、発表者の3人が体験した看護エピソードではありませんが、自分の体験のように共有することができました。看護実践の検討や報告は日々行っていますが、「私の心に残る体験」を語る機会はあまりなく、語る側と聞く側の双方にとって貴重な時間となりました。



病児一時預かり室、バックアップナース、病児・病後児保育室、カウンセリング相談 【9月20日～10月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	0回	利用回数	0回
バックアップナース	依頼回数	17回	稼働回数	14回
病児・病後児保育室	依頼回数	9回	利用回数	8回
カウンセリング相談			利用回数	4回

*病児一時預り室、病児・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます

センターの活動予定

- ◆11月12日(水) 医学生・研修医・女性医師の集い開催
- ◆11月25日(火) 看護学生と看護師の語るタベ開催
- ◆11月下旬 二輪草プラン推進委員会議 二輪草だより11月号発行

【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249
E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp 開設時間8時30分～17時15分

二輪草だより掲載記事は、ホームページからより詳しい内容をご覧いただけます。
<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/>

